

第8回登別市立図書館整備検討委員会 議事録要旨

- 日 時：令和7年2月20日（木）午後6時00分～午後8時10分
- 場 所：登別市市民会館 中ホール
- 出席状況：委員 13名（欠席）4名
行政 7名 教育部部長
教育部参与
教育部次長
教育部図書館長
教育部図書館主査
教育部図書館主任
総務部企画調整グループ総括主幹
傍聴 2名

1 開会

- (1) 本日の流れについて説明（図書館長）
 - ア 「登別市立図書館のめざすもの」に基づき、図書館側が必要であるとする機能について説明し、その後、委員のご意見をお聞きしたい。
 - イ 移転候補地についての説明
- (2) 委員からの質問
 - ア 前回の事務局からの回答に納得していない部分があり、再度文書を用意したが、どのように取り扱っていただけるか。
→（教育部局）本日の会議前に再質問をいただいたので、次回まで準備したい。

2 協議

- (1) 「登別市立図書館のめざすもの」に基づく機能について説明（配布資料に沿って）（図書館長）
 - ア 登別市立図書館のめざすべき姿については、過去に図書館協議会を中心に検討を重ね、「登別市立図書館のめざすもの」というかたちでまとめている。
 - イ 「登別市立図書館のめざすもの」に掲げた5つの理念に基づき、必要とされる具体的な機能を整理し、また、それぞれの項目に沿った機能の詳細を記載し、「登別市立図書館のデザインプラン」で示した内容や「登別市新図書館構想21人委員会」の報告書で提案された内容を反映して作成した。
 - ウ 移転先は考慮せず、市が考える必要機能を例示したもの。
- 【「登別市立図書館のめざすもの」に基づく機能の各項目について説明】
- ①だれでも身近に利用できる図書館
 - ②自己実現を助ける図書館
 - ③市民の「出番」を創出・提供する図書館
 - ④登別を保存して地域づくりに積極的に関わる図書館

⑤すべての市民に居場所を提供する図書館

エ 今後移転先を検討するにあたり、これら機能をどの程度実現することが出来るのかという観点から検討することになるかと考える。この他に委員が考える図書館機能があればお聞かせいただきたい。

(2) 委員からの主な意見（下線部が市側の回答）

ア この「登別市立図書館のめざすものに基づく機能」で、今現在の図書館で実現しているのはどれか。

→（教育部局）現在の図書館で実現しているのは次の項目である。（充分ではないものも一部あり）

①だれでも身近に利用できる図書館

a 開館時間外でも返却可能なブックポストの設置

b 絵本の多様な大きさに対応できる書架を配置した児童書スペース

c 靴を脱いで寝転べるおはなしスペース

d ライトノベルや職業案内などの書籍を備えたティーンズコーナー

e 利用者同士の干渉に配慮した新聞・雑誌コーナー

f データベースやデジタルアーカイブなどが閲覧できるPCコーナー

g 移動図書館の図書を保管する書庫

②自己実現を助ける図書館

a レファレンス・レフェラルサービスを行うレファレンスカウンター

b 参考資料室・学習室・レファレンスカウンターが一体となった空間

c 未所蔵予約が可能なwebリクエストシステム

d オンラインデータベースや電子書籍が閲覧できるPCコーナー

e 図書館通信での資料紹介や市民寄稿

f コピー機の設置

③市民の「出番」を創出・提供する図書館

a 文化講演会やワークショップの会場となる大きな多目的室

b ボランティアによるおはなし会を行うスペース

④登別を保存して地域づくりに積極的に関わる図書館

a 地域資料・行政資料・登別ゆかりの人に関する資料の収集

b 絵はがきやアイヌ文献、学校や団体・企業刊行物の収集

c 地図や鳥瞰図の収集

d 郷土資料や貴重資料を保存するための郷土資料室

e 地域のイベント等と連動した展示などを行う展示スペース

f 地域の行事やイベントのポスター等を掲示するスペース

g 登別ゆかりの人に関する資料の常設展示コーナー

h 地域資料・郷土資料をガラスケース等で展示する常設展示コーナー

⑤すべての市民に居場所を提供する図書館

a 親子の読み聞かせなど普段使いが可能なおはなしスペース

b 授乳やおむつ替えができるスペース

以上であり、現在実現出来ていない方が圧倒的に多い。

- イ なぜ「登別市立図書館のデザインプラン」の内容を全てこの「登別市立図書館のめざすものに基づく機能」に記載しなかったのか。
→ (教育部局) 「登別市立図書館のめざすものに基づく機能」の中でまとめていたり、あくまでも例示したものであるので、網羅出来ていない部分は委員からアイデアをいただけたらと思う。
- ウ この「登別市立図書館のめざすものに基づく機能」では、全体像が見えない。
→ (教育部局) 全体像や理念は、「登別市立図書館のめざすもの」で示しているの、それに対して具体的な機能を細かく示したものである。これ以外にどのようなものが必要と考えるかお聞きしたく資料を用意したところである。
(委員) 利用者とするれば全ての機能が欲しい。
→ (教育部局) 新築であれば全て可能かもしれないが、移転となれば制約が出てくる。その中で、どの部分を優先していくかを視点に入れながら協議いただければと思う。
(委員) 今の図書館でも実現出来ていないことを羅列して、どうイメージするのか。委員で議論すること自体、納得いかない気がする。
→ (教育部局) 現在の図書館が実現出来ていないからこそ、移転先で少しでもめざすべき姿に近づけられるように機能を出していき、その後、どういう移転先が良いのかと考えていただきたい。
- エ 移転の状態でも、これをめざすのか。
→ (教育部局) 移転先を考慮した上であげているのではなく、登別市立図書館がめざすべき姿を実現するためには、どのような機能が必要なのかということ列記している。今後移転先を検討するにあたり、どのような機能を優先していくかについてお話いただければと思う。
- オ 優先度は、個々により違うのでは。この資料を出されて協議するのは難しいと思う。図書館側で優先順位を明確にしてほしい。
→ (教育部局) 今回の会議は、移転を前提にどんな図書館が求められるかについて協議するということであつたので、理想の図書館の機能を羅列したところであり、それについて意見を伺いたい。その後、移転先が決定したら、優先的な機能の話に進みたいと思っている。もし、機能について網羅されているのであれば、移転先候補についての協議に進みたいと思うので、まずは、機能についてお話をお聞かせいただきたい。
→ (他の委員) そうであれば、資料の送付が遅い。
- カ 機能について協議していくならば、「登別市立図書館のデザインプラン」と見比べていかないといけない。内容を全部網羅していないのに、それ以外のものは何かというのはおかしいのではないか。この羅列に関しては賛成で、委員で理想を共有出来て、皆でめざすものが出来たのは良いと思うが、少し内容が足りない。
- キ 今後少子化になり、大きく図書館の在り方は変わるであろう。財政も厳しい状態になると思うので、今までの図書館にこだわらず、市民が集える場所を考えの方が良いのでは。具体的には、子ども達が遊べる空間を作りたい。

→ (他の委員) 子どもを連れて色々な図書館に行くが、他市の例では、全部の空間が繋がっている静寂な図書館は行きにくく、多少物音がしている図書館に行ったりする。登別市も静寂な空間とは分けて、子どもが純粋に楽しめる場所になったら嬉しい。

(3) 移転先候補地について説明 (企画調整グループ総括主幹)

ア 議論にあたり次の6つの移転候補となり得る施設を抽出した。場所は市の立地適正化計画により幌別地区である。

- ①ショッピングセンターアーニス
- ②社会医療法人母恋登別記念病院
- ③旧登別大谷高等学校
- ④幌別東小学校
- ⑤登別市民会館
- ⑥総合福祉センターしんた21

イ (ア) の6施設を次の項目に基づいて諸条件を整理した。

- ①面積1, 500平米以上が確保できること
- ②一定の駐車スペースが確保されていること
- ③静寂性が確保されること (移転時の改修により確保される場合を含む)
- ④ (市の所有以外のケースでは) 家主に賃借などの意志があること

ウ (イ) の結果、事務局では実際に移転候補として検討し得るのは「ショッピングセンターアーニス」と「幌別東小学校」の2施設のみと考え、委員に議論いただき、可能であれば本日移転候補を決定いただければと思う。

(4) 委員からの主な意見 (下線部が市側の回答)

ア 本日移転候補を決定するのは、乱暴である。

→ (市長部局) 移転先を決定するという事ではない。

イ 6施設の中からではなく、他にもプランがあるが提示もさせてもらえないのか。これまでの委員から出た案は無視されている。私が思いついた案で、本館の一部をアーニスに移動し分館を広くして、新館が建つまで維持するなど。耐震的に厳しいかもしれないが、利点としては、アーニスの荷重の懸念が減り、引っ越し費用も減るのでは。また、アーニスであれば、子ども達が騒いでも大丈夫ではないか。

→ (市長部局) 本館が耐震性のある建物で財政上許されるのであれば、折衷策として非常に有効なアイデアであるが、耐震性もない建物であり、アーニスを拡大して本館を維持するのは、財政的な支出も伴う。本館を他施設に移転して今より環境を良くすることを提案したい。他の意見を無視したわけではなく、前回、移転を前提に話し合おうということであったため、この6施設を提示したところであった。

→ (教育部局) 令和7年度から新図書館の建設基金の積み立てを再開しようと予算計上したところであるが、20年後の新築も確約出来ないところである。今後の人口減少や職員不足の懸念もあり、1つの館に集約したいと考えている。総合的に考えると、今出てきているアーニスと幌別東小学校に絞るといふとこ

ろでご理解いただければと考える。

ウ 登別記念病院の建物を一体で買えるのであれば魅力的だと思う。購入して、色々な施設を集めると市の財政にとっても良いのではないか。図書館だけの問題ではなくなるが、市の将来を考えた時に取得した方が良いのでは。

→ (市長部局) この施設を丸ごと買い取る財政的な余裕が市にないことが前提にあり、かつ、今まで老朽化が問題になっていた公共施設について、概ね市は整備が終了したところである。仮に財政的な余裕があったとしても、集約する施設がないので、登別記念病院を施設ごと買うことは考えていない。

エ 幌別東小学校は、雨漏り等あるのか。

→ (教育部局) 雨漏りは把握していないが、空調等整備されていない。

オ 幌別東小学校については、補助金が使えるのか。改修費が7億と試算してあるが、移転先候補として考えて良いのか。補助金があるなら、移転先として可能かとも思う。また、面積の設定で1, 500平米は狭いと思うので、アーニスもそれ以上のスペースがないのかも検討していただけたらと思う。

→ (市長部局) 現在活用しようとしている補助金は、市役所新庁舎の整備に関わるものであり幌別東小学校には活用できないが、今回の移転候補になり得る施設の選定に関しては、財政事情を勘案せずに物理的な観点から候補として検討し得る施設を抽出した。面積に関しては、図書館側で最低限必要な面積として検討したものであり目安として使っているが、今後、検討していくことになるかとは思っている。

カ 図書館に対して、大人は静寂性を求め、子どもは楽しむという利用の仕方が違うことを思うと、本館を維持しつつ、アーニス分館を拡充するのは良いと思う。移動図書館車も車庫がなくなったり搬入の問題等あるので、現状の車庫に入るのが良いと思う。違う省の補助金等も調べて欲しい。

→ (市長部局) 補助金については、当然施設整備をする際に調べないとならないし、今後どこに移転するとしても調査はしていくが、現時点では、図書館に個別に利用できる補助金はない。都市構造再編集中支援事業交付金に関しては、市役所新庁舎の整備というタイミングの良い時期であり、活用が可能という事情がある。

(委員) 幌別地区の売りに出ている建物を買い上げるのはどうか。

キ 委員対事務局のやり取りではなく、図書館がこうあったら良いのにという総論を委員同士で一回話してみないか。それから、やり方を各論を皆で議論すれば良いと思う。そういう意見を活発に出し合って、それが幌別東小学校に当てはまるのか、アーニスに当てはまるのか徐々に狭まっていくと思う。

A委員どうか。

→ (A委員) 理想な図書館は、やはり安全な図書館。たくさん人が集まるのであれば安全性が一番担保されないといけない。イの意見も心に響いたが、耐震性を言われるとなくなった。市の財政を考えた時に、この2つの候補になったのは納得が出来る。子ども達のことを考えると、幌別東小学校は昔ながらの建物であり、その中で本を探すのは苦しかったり面倒くさがってしまうイメージ

はある。アーニスも解決すべきことはあると感じる。

(キの委員) 順番にどうか。

ク (委員長) アーニスと幌別東小学校の2つに次回以降絞るのは、話を聞いていてもいけない。そういう認識で良いか。

→ (他の委員) 例えば二分化しようという意見があったが、経費や人の問題からすると、まとめた方が良いと思う。これまで半年近く話してきて、ようやく移転というところまできて、その中で2つが出てきて、今日はこのへんの話だけで良いかと思うが、何か問題はあるか。

→ (他の委員) そもそも選ぶ基準が固まっていないのに、この2つから選べというのは乱暴だと思う。資料の送付が遅く、会議の進め方として乱暴ではないか。また、私達検討委員会は2つに絞った思いはない。そこも考慮に入れていただきたい。

→ (市長部局) 協議事項1つめの、「登別市立図書館のめざすものに基づいた図書館の機能等」に関しては、時間が足りないということで、また次回お話しただければ良いと思うが、移転候補に関しては、幌別地区にある空きスペースがある施設を考えた時この6施設に絞られ、その中から現実的に考えるとこの2施設になるのかなど。これは事務局が考えたことであるが、委員の皆様にも本日問いかけをしていたところである。今日のテーマは移転候補を決めるということで、移転先を決めるのではないが、それさえも難しいのかどうか、お一人ずつ意見を聞かせていただくのも1つの方法だと思う。

ケ 幌別東小学校は鉄筋で、今後20年間はもつ物件か。

→ (市長部局) 耐震化と耐震化に併せた最低限の長寿命化は行っており、一般的にそこから30年程度とは言われている。ただ、設備は全く手を入れてない。

コ アーニス、商業店舗を候補地として残すのであれば、最低資料として財政状況を出すというのが、当たり前だと思う。常々言ってるが、出してもらえないか。

→ (市長部局) 民間の協働組合の財務資料を、我々が勝手にお見せすることは出来ない。ただ、中央地区のまちづくり協議会から市長部局に提言をいただいて、教育委員会に引き継ぐにあたっては、我々の方でアーニスの事務局に聞き取りを行い、経営的に大きな問題はないと判断している。

(委員) 事務局では把握されているということか。

→ (市長部局) その時点で財政資料までを確認することはしていないが、今の経営状況として、1階の空きスペースがないとか、2階の基幹店舗が設備投資を行い今後長期間入居することが期待出来るといった意味では、経営上の大きな問題はないと確認している。当然、我々が移転先として最終決定する際には、再度経営状況の確認は行うが、現時点では問題ないということをご前提に考えていただきたい。

サ (委員長) 2つの候補に絞るのかどうか、個々の意見を聞いてよいか。

→ (委員) 無理ではないか。委員は責任持って答えられるのか。

→ (委員長) 答えられない委員は、答えられないということでよろしい。

【各委員からの意見】

- a 基本的には消去法になり、1番大事なのは安心安全と考える。お金に関してこの2候補しかないのであれば、次の会議はこの2候補で話し合うべきと、私としては明確に考えている。
 - b 質問の回答が出ないうちは、移転案も含めて答えられない。
 - c 候補を絞り込みたい。財政面を今置いておくということであれば、登別記念病院の一棟買いも候補に入るのかなと思う。
 - d まだ答えられない。市の立地適正化計画で幌別地区と言っているのは、絶対なのかという疑問もある。
 - e 移転せざるを得ないと考えていて、候補を絞っていくのは良いことだと思ってる。
 - f 候補を絞る方をお願いしたい。議論を深めていかないといけないのは分かるが、新たな図書館が出来上がるのがどんどん後になってしまう。検討して先に進める役割もあると思う。
 - g 候補を絞るのではなく、本館を維持するという考えなので、移転候補そのものについて論議したい。ゆっくり図書館に対する力とお金を蓄えて今後考えていったら良いと思う。
 - h 2候補で止む無しかと思う。
 - i 候補を絞れない。アーニスの財政状況を聞いたから大丈夫だとか、今後20年間安定して運営されるのかが明らかでないで2つに絞れない。
 - j 候補を2点に絞るのはまだ難しいのでは。これまでの会議の流れから、候補を絞っても混乱した議論になると思う。3月以降のこの委員会はどうなるのか。
 - k 2択は乱暴だと思うが先に進みたい。デザインプラン的な理想像が見えてきている段階なので、そろそろかたちにしたい。話し合いの中で新しい案が出ることもあると思うので、2択かどうかは分からないが候補を絞る方向で。
 - l 2つの候補で、どちらかを決めて良いと思っている。幌別東小学校は、子ども遊び場所がある。古いけどリノベーションした図書館を作って欲しい。PRをすれば海外の観光客も来るのではないか。
 - m 候補を絞って話したい。
- (委員長) 8名が候補を絞るという意見。
- (市長部局) 今の意見では、基本的には候補を絞り込んで議論を前に進めるのが良いのではというご意見が大勢を占めていたので、この2施設を選択肢にし
ながら、以後の流れにおいて選択肢が増える場合は適宜増やしていきながら候補を絞っていく方向で良いのではと思うが、委員長、いかがか。
- (教育部局) (jの委員) から質問があった4月以降のこの委員会について、3月
で終わるのは難しいと考えているので、もうしばらくお付き合いいただければ
と思う。
- (jの委員) 委員の再編成もあるか。
- (教育部局) 今のところ考えていない。
- (委員長) 次回については候補を絞るということで議論していくということで、事務局へお返す。

3 閉会

(1) 次回について (図書館長)

ア 事務局案で2箇所の候補について、デザインを次回提示出来ればと思うので、絞り込んでいけるような議論をお願いしたいと思う。

イ 次回の日程について

(2) 委員から

ア 私が出した意見は、どうなるのか。

→ (教育部局) 今日再質問をいただいたので、次回回答をお渡し出来れば思っている。文言の意味が分からないなどであれば、事務局にお尋ねいただければと思うが、回答が納得出来ないということで改めて質問することはお控えいただければと思う。資料も直前になり大変申し訳ないと思うが、通常業務をしながら少ないスタッフで準備しているのもう少しご理解いただければと思う。

以上